

VXML ゲートウェイの HTTP トランザクション キャッシュを無効にする方法

目次

[はじめに](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[背景説明](#)

[問題](#)

[解決策](#)

概要

この資料に Cisco Unified Customer Voice Portal (CVP) Voice Extensible Markup Language (VXML) サーバおよび VXML ゲートウェイの URL クエリのためのキャッシュを無効にする方法を記述されています。

前提条件

要件

Cisco はこれらの製品のナレッジがあることを推奨します:

- Cisco Unified Customer Voice Portal (CVP)
- CVP VoiceXML サーバ
- Cisco IOS VXML ゲートウェイ

使用するコンポーネント

この資料に記載されている情報は CVP 9.0(1) に基づいています。

本書の情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期 (デフォルト) 設定の状態から起動しています。対象のネットワークが実稼働中である場合には、どのような作業についても、その潜在的な影響について確実に理解しておく必要があります。

背景説明

クエリはそれで 1 つ以上の **name=value** アトリビュート ペアに先行している疑問符が (か。) ある URL です。CVP VoiceXML サーバは URL クエリの発信者にされるダイナミック VoiceXML ページを生成するために広範な使用を作ります。

各コールがユニークであるので、URL クエリから取得されるデータはクライアント課金番号また

は PIN のような情報を含むことができるのでキャッシュ メモリの不必要な使用およびセキュリティ リスクを両方表します。

問題

vxml ゲートウェイの提示 http クライアント キャッシュ コマンドを実行するとき、ゲートウェイ とサーバの間で交換される http メッセージを表示します; VXML ゲートウェイでキャッシュされる callserver および vxmlserver gets 両方への http メッセージ。

出力例 :

```
"Ref FreshTime Age Size context
-----
0 864000 249679 # 785 2BA3C46C
url:
http://10.208.125.42:7000/CVP/Server?_dnis=*****&application=*****&callid=*****
*****&_ani=****
0 864000 245002 # 785 2BD888E0"
```

URL:

```
url:
http://10.168.125.42:7000/CVP/Server?_dnis=*****&application=*****&callid=*****
*****&_ani=****
url:
http://10.168.125.43:8000/cvp/VBServlet?MSG_TYPE=*****&CALL_DNIS=*****&CALL_UII=&CAL
L_ANI=*****&REC
```

解決策

ステップ 1. URL のためのキャッシュは Cisco IOS でデフォルトで無効になります。URL cache が無効になるようにするために、Cisco IOS の **show run** コマンドを実行し、このコマンドを現われません確認して下さい:

```
http client cache query
```

呼び出します。それが現われる場合、http クエリのためのキャッシュを無効にするために http クライアント キャッシュ クエリ **commad** を実行しないで下さい。